



シルバー高島

発行(社)高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野1365 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010



一層の発展を願って



副理事長

若林 勇

旧六力町村のシルバー人材センターが統合され、新たに高島市の人材センターとして発足しました。以来二カ年、旧町村での皆さんの活動形式に耳を傾けながらも暗中模索の中で何とか今日の日を迎えることが出来ましたことは、会員相互の暖かい思いやりによるものと役員一同深く感謝しております。今年度も、これまでに倍して当シルバー人材センターを発展させていきたいと皆様の率直なご意見をお聞かせいただければと思っております。

ご承知のように現在、国も地方も、厳しい経済事情におかれています。その上、高齢者にも再チャレンジと言ふ言葉はありますが、恵まれた一部の人を除いて実態は機能しておりません。団塊の世代も高齢者への仲間入りを余儀なくされている昨今、当センターの存

在意義は益々高まっています。

我々高齢者の多くは、互いに仲間意識を持って地域社会に貢献することにやぶさかではありません。

健康の許す範囲において何なりと可能なことをすると言ふのが我々の願いです。参加者の経済的な裏づけに、さしたる期待は持てないでしょう。自分の生活に精一杯と言ふ人が大半である昨今においては悠長なことを言っておられないのも事実です。しかし一方で地域は我々の力に期待を寄せられています。行政とも連携をとりながら地域社会になくはならない団体として我々の「持てる力」を精一杯発揮しようではありませんか。

ちなみに、現在高島市約五万五千の人口のうちの四分の一は有資格者です。ところが現会員数は、五百余人に過ぎません。

これまでのPR活動に問題があるとしても少し物足りない感じがします。六十才以上なら誰でも加入できます。

創刊号でも触れているように、各事業部会も明確化されました。

当広報誌を通じて会員の皆さんは事業実態を正確に掴むことも可能です。高齢者が今を、健康で楽しく、しかも地域社会に有意義な活動団体となれば、一石二鳥と考えますが、如何なものでしょうか。

ひとりがみんなのために、

みんながひとりのために

次世代に引き継ごう 生きがいの「力」

高島市議会 議長
岸 田 定

高島市シルバー人材センターが発足して三年目を迎えるにあたり、市議会を代表いたしまして、理事長様をはじめ役員の皆様、五百人を超える会員皆様の日頃のご活躍と高島市へのご尽力に対し、心からお祝いとお礼を申し上げます。

団塊の世代が定年退職を迎え、高齢化社会は加速し、高島市において六十五歳を超える高齢者率は、三割に近づき県下で最高位になります。「まだまた若い者には負けられん」と、かつては会社や地域社会を支えて来られた皆様方の実績は、受け継ぐ次の世代の者にとって大切なものであると考えます。

知識や技能それに経験は、

生かされてこそ始めてその輝きを増すものであり、「生きがい」という活力にもつながるのではないのでしょうか。その「力」のひとつひとつが、家族や地域社会を支えていることを忘れてはなりません。

「ひとりがみんなのために、みんながひとりのために」を合言葉に、日頃の活動を通じて今日まで培われてきた貴重なご経験と豊富なお知恵をなにとぞ高島市の発展の原動力としてお貸しいただき、より一層信頼される高島市シルバー人材センターとしてご期待申し上げます。

おわりに、会員の皆様やご家族の皆様には、充分な健康管理のもと、明るく夢と希望で満たされるよう積極的にご活躍いただきまますことをお祈りいたしますとともに、高島市シルバー人材センターの益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。

平成19年度 事業計画

第1 基本方針

社団法人高島市シルバー人材センターが発足して第3年次目に入る。過去2力年は統合前6町村の業績を基盤にし試行錯誤を重ねながら事業の推進に動めたところ、その実績は統合前並びに前年、前々年度を越える実績で推移している。

ところが、近年、国及び地方公共団体共に行財政改革が加速され補助事業の見直しや事業評価の強化が図られるなどで、シルバー人材センター事業を取り巻く環境は厳しさを増している。

基本的には、永年に亘って培われてきた会員の知識や技能、経験を生かしながら働くことを通じて健康を維持し生きがいを求める高齢者に応じた就業の機会を提供することであり、本年度もシルバー人材センター事業の理念である自主・自立・共働・共助を念頭に置きながら積極的に地域社会に貢献する事業運営を展開する事とする。

第2 実施計画

(1) 就業機会の確保および提供

- イ、公共および企業並びに一般家庭等に対し、役職員の積極的な行動によって受注の増加に努める。
- ロ、センターの活動内容を広報誌、チラシ等で紹介し受注のPRを行う。

(2) 独自事業の拡充と開拓

- イ、刃物研ぎ事業
- ロ、特産品販売事業
- ハ、リサイクル事業
- ニ、その他事業

(3) 無料職業紹介事業

(4) 安全・適正就業対策推進事業

- イ、安全・適正就業委員会の開催
- ロ、地域安全対策委員会の設置と開催
- ハ、職群安全対策委員会の開催
- ニ、安全・適正就業規程の遵守指導と督促
- ホ、会員就業現場のパトロール
- ヘ、職群別の安全講習会の実施

(5) 普及啓発活動

- イ、広報部会により年4回の広報誌とチラシを随時発行する。
- ロ、普及啓発推進月間(10月)を重点に、ボランティア活動を行いPR
- ハ、各地区ごとに時宜に適したボランティア活動を展開する。

(6) 就業開拓提供事業 高齢者にふさわしい就業機会の確保と提供を行う。

(7) 福祉家事援助事業 高齢者の需要に応じて福祉、家事援助事業を行う。

(8) 福利厚生活動 会員相互の融和と親睦を図る諸活動。

お仕事を依頼される方、
入会を希望される方は、
下記の事業所へご連絡下さい

◎本部

所在地 勝野1365番地
☎0740-36-8191
(高島老人福祉センター内)

◎マキノ支所

所在地 マキノ町蛭口1371番地
☎0740-27-1910
(マキノ老人福祉センター内)

◎今津支所

所在地 今津町弘川1204番地1
☎0740-22-9055
(今津老人福祉センター内)

◎朽木支所

所在地 朽木市場676番地
☎0740-38-2607
(社会福祉協議会朽木支所内)

◎安曇川支所

所在地 安曇川町田中459番地
☎0740-32-2957
(社会福祉協議会安曇川支所内)

◎新旭支所

所在地 新旭町旭734番地2
☎0740-25-8258
(ほおじろ荘内)

シルバー人材センターでは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受けて元気に働いています。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、大工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。



シルバーの
緑の帽子は
皆仲間



会員を
募集しています

会員の作業状況
こんな事もしています

●●● 新入会員のお知らせ ●●● 19年4月の入会者 (敬称略)

氏名	支所名	地区名	氏名	支所名	地区名
井保 孝夫	安曇川町	広瀬・安曇	永井 恭子	今津町	松陽台
横井 一男	安曇川町	広瀬・安曇	中井 正信	今津町	椋川
八田 寿子	安曇川町	広瀬・安曇	桜田 三義	今津町	日置前
高橋 幸子	安曇川町	広瀬・安曇	松本 正夫	今津町	大供
中西 洋子	安曇川町	広瀬・安曇	藤原 和子	今津町	深清水
杉元 正二	安曇川町	青柳	西川 清次	朽木	
中江 活三	安曇川町	青柳	清水 清	朽木	
藤井 長夫	安曇川町	青柳	山本 豊子	本部	高島第一班
中江 敏子	安曇川町	青柳	上原喜太郎	新旭町	安北
小西 太一	安曇川町	本庄	川添 一夫	新旭町	太田
熊地 吉猶	マキノ町	西	川原田寛治	新旭町	安北
野崎 一郎	マキノ町	西	岡田 松栄	新旭町	安北
本田 喜市	マキノ町	北	星住 貞夫	新旭町	太田



刃物とぎ講習

新旭・今津で実施しました。
よく切れるようになり、みんな満足です。



料理講習

1月に安曇川で実施しました。
今後の仕事のお役に立てたいなあ。

SP研修



塗装講習

新旭・マキノ・今津で塗装の
ノウハウを教えてくださいました。



パソコン講習

安曇川で3回実施致しました。
みんな熱心に勉強しました。



ハウスクリーニング講習

各支所単位で清掃のベテラン
をめざしての講習をがんばりました。

地区懇談会開催される

年度末の時期に入り各支所別に
地区懇談会を実施いたしました。
各会場とも多数の会員の参加に
よりまして盛会に実施させていただ
きました。

説明は、市内全体の会員年齢の
構成や、事業実績などの報告をし、
その後各支所毎の会員年齢や、実
績の説明をしました。

全体的に前年度に比べて伸びて
きていることを報告させて頂き、
会員の皆様のご努力に感謝を述べ
させて頂きました。

〈意見として〉

- ・シルバー人材センターをもっと
市民にアピールすべきだ。
 - ・指定管理者制度についても有能
な人材を集めて人材センターと
して検討すべきだ。
 - ・会員の意見を聞く機会をもっと
つくってもらいたい。
 - ・もっと会員に情報を提供しても
らいたい。
 - ・就業する人に片寄りがあり、公
平性が保てていない気がする。
- 本部から班会議等を月に一回程
度開催して頂く様お願いしました。
会場により塗装の研修や、ハウス
クリーニングなど研修を実施致し
ました。

竹細工の寄贈紹介

滋賀県レイカ
ディア大学同窓
会高島支部の会
員さんが、去る
二月二十日から
三日間新旭町ほ
おじろ荘で、美
術・手芸等の第
一回作品展を実施されました。そ
の時の出展者の一人であった「高
島永田の北村政雄さん」が出品物
を寄贈して下さいました。写真で
見られるように、カッチリとした
作品です。熊手大三本・中三本・
小三本です。有難うございました。



シルバーの会員さんも、この様
な竹細工に取り組んで独自事業と
して立ち上げようではありませんか。

独自事業について

道の駅「藤樹の里あどがわ」で
出展・取扱いしております手芸
品。今回、道の駅「しんあさひ
風車村」より出展依頼がありま
した。

手芸部会では毎月第二・第四
水曜日作品作製を本部で行う
予定です。

手芸部会への参加ご希望の方
は事務局までご連絡下さい。

互助会便り

グラウンドゴルフ大会

2月12日、今津の屋内運動場で第2回グラウンドゴルフ大会を実施いたしました。ベテラン、初心者混ざって107名の参加で楽しく競い合い、半日を健康増進に努めました。

優勝は今津の京谷徳雄さん、第2位はマキノの篠原進さん、第3位は新旭の大江隆治さんでした。



日帰り旅行

3月3日、かのにの食べ放題の日帰り旅行を実施いたしました。

会員166名の参加を頂いて、バス5台で一路天橋立へ出発。皆さん、かのにや甘えびなどに舌鼓を打ちました。



川柳
シルバーの
面々揃う
カニ旅行

川柳
シルバーの
慰勞という名の
カニ旅行



会員の広場

シリーズ 私の健康法

自分の好きなマラソンで

健康維持

今津 長崎 淳 夫 (七〇才)

私がマラソンを始めたのは、三十歳前半でした。会社での職場対抗駅伝大会への参加がきっかけで、社外の人達とも走る回数が増え、自分の実力を知る為にマラソンに挑戦する事になりました。

最初の公式マラソンは篠山マラソン二十kmでした。完走目的で参加しましたが、いざスタートラインに並ぶと胸がドキドキ、スターターの号砲で一斉にスタート。必死で走りましたが、途中多くのランナーに追越され、完走はしたものの不甲斐無い結果に終わりましたが、苦しいながらの完走も嬉しいことでした。大会後は自分の体力に合せた距離・時間を自分のペースでつくり毎日の日課としました。



その間、阪神地区の各シティマラソンにもエントリーし、走る事への楽しさが増えてきました。地域の「走ろう会」にも入会し多くの仲間と交流する機会も増えました。今は自分なりのベ

ースで体力に合った健康マラソンで体力づくりに励んでいます。今後も無理せず走り続けます。シルバーで元気に働く為に健康な体力づくりは、自分に合った運動を無理なく継続する事ではないでしょうか。

会員皆さんの楽しいおつき合い

松田 香代子

午前の作業が終わると、お待ちかねのランチタイム。おかずの分け合い、お菓子の分け合いと小さなコーヒーショップが開店します。おしゃべりにも花を咲かせ午後の作業の活力源とします。

作業を終えると、事故に気をつけてね。また一緒に約束して皆さんとお別れ。このようなおつきあひ。小さな輪から大きな輪へと広がればいいですね。

今年は盆踊り大会などいかがでしょうか。「花見より花の宴のひと踊り。」

出会いを大切に

小泉 強司

シルバーに加入させて頂き早や四年目に入りました。何も解らずうろたえている私に皆さん親切に教えて頂きました。

一年目に有害鳥獣追い払い。二年目に、給食配達、その後草刈り。

今は道の駅店内のモップがけを担当しています。玄関前で集合し七時になったら開始、汗を流しながらゴシゴシとこするとみるみるきれいになっていく。満足感いっぱい。そんな会員さんとの出会いで生きがいを見つけ楽しんでいきます。

シルバー互助会 楽しくいきましよう

河野 弥寿男

やっほほほほ...

会員の皆さん元気で頑張っていますか。我が郷にも春が湖風と共にやってきました。胸を張って就労に励む時期となりお互いに友と語りながら、楽しく働ける喜びに日々感謝をし、一日一日を大切に過ごしたいと考えております。先日、仲間と「グラウンドゴルフ、初めてやけど面白かったわ、旅行も又行きたいな」と会話に花が咲きました。身近な意見をみんなを出し合い、高島だからこそ出来る豊かなシルバーの会に盛り上げて行きましょう。

俳句

- ・セの、茶や涅槃会誘ふ寺のピラ
- ・のけぞりて猿の輝く猫柳 譽殿 一功
- ・少しづつ日永のゆとり帰り道
- ・家を受けて惜しむや名残雪 上原たづ子
- ・梅見茶屋菓子も梅味里言葉
- ・春風に木の葉舞ひ込むホテルかな 桑原 久子

短歌

- ・七十の手習いに詠むわが歌は
- ・色気も味も感情もなし 野菜ハウス作りに時間かかりしか
- ・気づけば武奈に陽の沈みおり 兼田 末廣
- ・誰が人の歩みゆきしか靴のあと
- ・今朝白じらと露のおりたる
- ・針金のような今宵の三日月があつと言うまに豊にかくれぬ 林 美栄



総会を飾った
安原昭子さんの生花



草木染め、三年目の集大成に宵待草で染めた薄金茶色の布とよもぎで染めた濃いグレーの布をアレンジし、古い衝立をリフォームしました。
塩崎 智子さん



墨絵作品
(右から) 西川 秋子さん、西川 妻三さん、西川 金矢健一さん

シルバー人材センター登録会員 会員証の提示割引ができるようになりました

JTB西日本、農協観光、日本旅行TISで会員証の提示により、会員およびその家族で3%割引になります。各会社の割引できる取扱商品等、詳しい事は事務所にお問合せ下さい。



・かじか鳴く里に嫁して五十年
杉の木立ちも大空仰ぐ
・いくたびも
細掘り捨てたるすぎなにも
土筆を見れば可愛いくもあり
横井 とる

原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をお寄せください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真なんでも結構です。「広報役員・支所・本所へお届け下さい。」「お待ちしております。」

又、今回よりシリーズ的に会員皆さんの「私の健康法」と題して掲載させていただきます。皆さんのいろいろななさってあられます健康法をお教え下さい。(ユニークなことも大歓迎です。)

編集後記

会員五百余名を擁する高島市シルバー人材センターは、民間では立派な中堅の企業。先の総会でも三百九十一名(内委任状百九十五名)が出席、組織の大きさを感じます。各部会も設置され、各地区での活動も組織的に動き出しました。今後団塊の世代が知識・技能・経験を生かしてシルバーに入ってこられる事でしょう。働く事によって地域社会に貢献するシルバー人材センターにする為に「シルバー高島」の広報誌の役割は大切です。今回は会員の交流の場として俳句、短歌、「私の健康法」など内容も少し充実しました。会員の皆さんにより親しまれる紙面にしたいと思っておりますので、沢山の情報を提供してください。

広報部会